

第10期 決算公告

平成29年5月29日
 東京都千代田区飯田橋3丁目3番7号
ペンタ保険サービス株式会社
 代表取締役社長 小林久之

貸借対照表 (平成29年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	728,334	流動負債	567,077
現金及び預金	539,563	未払金	25,193
未収手数料	88,547	未払費用	4,677
未収収益	202	未払法人税等	7,771
未収入金	20	預り金	527,725
関係会社預け金	100,000	賞与引当金	1,710
固定資産	4,198	固定負債	11,561
(1)有形固定資産	504	退職給付引当金	891
工具器具備品	504	役員退職慰労引当金	10,670
(1)無形固定資産	64	負債合計	578,638
電話加入権	64	(純資産の部)	
(2)投資その他の資産	3,628	株主資本	153,893
その他の投資	3,628	(1)資本金	10,000
		(2)利益剰余金	143,893
		その他利益剰余金	143,893
		繰越利益剰余金	143,893
		純資産合計	153,893
資産合計	732,532	負債純資産合計	732,532

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

なお、耐用年数については、法人税法の定めと同一の基準によっている。

無形固定資産

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員に対して支給する賞与の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき計上している。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、簡便法により、内規に基づく期末要支給額を計上している。

役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規定(内規)に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。

2. 当期純損益金額

当期純利益 48,055千円

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示している。